



出産前後の支援 障がい者及び保護者への支援 高橋 美幸 (公明党)

質問 産後ママヘルパー派遣事業を産前や家族環境を問わず利用できないか。また、無料クーポン券を配布する考えは。

答弁 つわり等の体調不良で育児や家事を行えず、支援が必要

な人もいる。産前からの利用や無料クーポン券などのより利便性の高い制度について研究したい。また、家族がいても事由により利用できる場合もあるので制度をわかりやすく周知したい。

質問 不育症治療の医療費助成の内容とPRの取り組みは。

答弁 ヘパリン治療や医療保険適用外の検査費と治療費を、上限20万円で回数を制限せず助成



猫の適切飼養と登録制度 三島 久美子 (たかさき市民2)

質問 野良猫へ餌づけを行うなどの不適切飼養に対する対応は。

答弁 苦情があつた場合、飼い主や餌を与えている人に直接指導するほか、啓発チラシを回覧

するなど、苦情の減少に努めている。また、平成24年度から不妊去勢手術費の補助をしており、猫に関する苦情は減少傾向にある。今後も飼い主のモラル向上のために啓発活動を行いたい。

質問 猫には登録制度がないが、

する。広報やホームページ、健康のしおりなどで案内するとともに、医療機関に本事業の実施要綱などを配付し、指導していただけるよう連携を図りたい。

質問 特別支援学校高等部を卒業後も放課後等デイサービスの

ような居場所の確保はできないか。また、子どもの自立に向けて活動する保護者への支援は。

答弁 卒業後は移動支援や居宅介護等の障害福祉サービスを利用している。障害児が地域社会と良好な関係を保ち自立する方策として、障害児と保護者が地域で安心して生活するためのセミナーや研修会等を研究したい。

飼い猫の実態を把握し、飼い主の自覚を促すためにも、登録制度を設けてはどうか。本市の考え方と取り組みは。

答弁 幾つかの自治体が猫の登録制度を設けているが、制度の浸透等に苦慮しているようである。制度のメリット、デメリットの分析など、今後の研究課題にしたい。

質問 自殺予防には、ゲートキ

ーパーの役割が大きいが、養成

の取り組みと、事業展開は。

答弁 命の門番とされるゲートキーパーを増やすため、養成講座や自殺予防フォーラムを開催している。養成講座は平成24年



本市におけるシニアプロモーション 人口流出の防止策 片貝 喜一郎 (新風会)

質問 新年度に実施予定のシニアプロモーション事業の概要は。

答弁 3年間東京丸ビルで実施したビジネス誘致キャンペーンを発展させ、今回は渋谷ヒカリエで開催する。本市のものづくりに加え、文化、芸術、観光、歴史を一体的にPRし、本市の持つ都市としての魅力を広く世界に発信するものである。

質問 この事業が持続的な発展と選ばれる都市への契機となる

度から11回開催し395人が受講した。本年度は人気があるため定員を増やし、来年度は一般市民向けの講座のほか、市職員対象の講座を検討している。

よう期待するが、観光面でのシニアプロモーションの考えは。

答弁 榛名のフルーツやパスタ、モツなどの食が本市の強みと考える。本市では多彩な農畜産物の生産や加工品づくりが行われ、これらの一体的なPRにより都



上野三碑の世界記憶遺産登録 馬庭駅と吉井駅間の新駅設置 棚島 道雄 (新風会)

質問 上野三碑の世界記憶遺産登録指定に向け県とどう連携するのか。また、広報活動は。

答弁 昨年11月に設立された世界記憶遺産登録推進協議会を通して、登録に向けた活動を共同して行っていく。今後も上野三碑の一般公開、広報紙やホームページ等による情報発信を行うとともに、インターネットによる映像配信なども検討し知名度の向上に努めたい。

質問 吉井地域の新町公園構想は、新市基本計画にある重点事業であるが、進捗状況は。

答弁 市全域でさまざまなビッグプロジェクトが計画されてお

市ブランド力の強化を図りたい。**質問** 農業分野における人口流出防止策は。また、農業を始める若者に住んでもらう施策は。

答弁 農業を成長産業とするため、6次産業化を支援する補助金を創設する。農業のほか加工や流通、販売に係る雇用の創出が図られ、人口流出防止につながると考える。また、青年の就農後の定着を図るため、新たに自営農業を始めた人に年間150万円を最長5年間給付する制度があり、現在24人が活用、新年度はさらに4人の申請がある。

り、全体のプロジェクトの中における新町公園の位置づけや費用対効果、財政状況などを勘案しながら調査研究したい。

質問 上信電鉄の馬庭駅と吉井駅の間に新駅を設置できれば、上信電鉄沿線で5つの世界遺産めぐりが可能となるが、考えは。

答弁 新駅設置は、地域住民の利便性の向上、多胡碑等の歴史資産や牛伏山などの自然環境を生かしたまちづくりに寄与すると考えるが、周辺開発の状況や人口の動向、将来の駅利用者数等の採算性、上信電鉄沿線市町村の理解などの課題があり、総合的かつ慎重に研究したい。



上野三碑（金井沢碑、多胡碑、山上碑）



- 不育症 妊娠するものの、流産や死産を繰り返して結果的に子どもを持ってない状態のこと。
- ゲートキーパー 自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応(気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る)を図ることができる人のこと。

特別委員会委員長報告

市政の大きな課題について、平成23年6月定例会において次の4つの特別委員会を設置し、調査を進めてきました。このたび調査を終了することになり、委員長より調査概要の報告がありました。

都市集客施設調査特別委員会

調査項目 交通の拠点性を生かした都市集客施設の整備
新体育館の整備で、交通渋滞対策などを議論、現地調査を実施し、要望書を市長に提出した。国際大会の規格であるが、市民が利用でき、渋滞対策も示されるなど本委員会の要望が十分に反映されている。文化芸術センターについては、交通渋滞対策や誘致のための運営組織の発足などの議論があり、駐車場の分散化による渋滞対策や有識者の招聘による組織強化の見解が示された。引き続き、地元住民への説明も十分行いながら、事業を進めていただきたい。

災害対策特別委員会

調査項目 災害に強いまちづくりに向けた総合的な災害対策
昨年、観測史上最大の大雪に見舞われ、大きな被害を受けた。豪雪地帯の南魚沼市を視察し除雪を学び、雪害に対する提言を市長に提出した。道路除雪行動計画、小型除雪機の購入や農業機械所有者との連携などに反映されている。その後、ハザードマップや緊急点検、避難行動要支援者名簿の活用など、本市の災害対策は一層強化された。今後も自主防災を推進し、安心・安全なまちづくりに向けて、災害対応をさらに充実していただきたい。

斎場・環境施設建設調査特別委員会

調査項目 新しい斎場及びクリーンセンターなどの整備
新斎場の整備では、設計等について議論を重ねた上で、要望書を市長に提出した。大・小式場の間仕切りを可動式とし300人程度の式まで対応可能としたことや、LED照明を基本とすることなどに反映された。また、高浜クリーンセンターについては、本委員会の意見を取り入れ、地元住民同意のもと、現在の敷地内での建て替えが決定し、新たな還元施設の議論も重ねた。両施設とも順調に進んでいる。引き続き、市民に寄り添ったより良い施設となるよう努力していただきたい。

総合交通対策特別委員会

調査項目 市内循環バスぐるりん、都市交通の現状や課題
市内循環バスについて、運行の効率化や利便性向上の観点から適正な路線のあり方などを議論した。平成24年と26年に路線変更が行われ、その効果や新たな課題、高齢化を見据えた公共交通における展望や、デマンド交通の必要性などの意見を交わした。集客施設と高崎駅などとの連携を図るための交通体系のあり方についての議論もしてきた。引き続き、福祉施策なども考慮しながら多角的に検討していただきたい。

📌 請願の審議結果

提出された3件の請願を審議した結果、いずれも不採択となりました。

- すべての市民が安心して医療を受けられるよう国民健康保険税の引き下げと制度改善を求めることについて
- 年金引き下げの流れを止めることを求める意見書の採択について
- 高崎競馬場跡地へのコンベンション施設建設計画見直しを群馬県に求める意見書の採択について

📌 同意した人事案件

- 固定資産評価審査委員会委員
松本 権 氏
- 人権擁護委員候補者
森田 信 氏 木内 タノシ 氏
横田 公一 氏 采女 英幸 氏

議案等審議結果

件名	結果	件名	結果	件名	結果
報告 専決処分の報告（2件）	—	指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例	可決	一般会計（第7号、8号、9号）	可決
民生委員定数条例	可決	指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例附則第2項及び第5項の規定によりなおその効力を有するものとされた指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例	可決	国民健康保険事業特別会計（第3号）	可決
指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例	可決	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例	可決	介護保険特別会計（第3号）	可決
指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例	可決*	指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例	可決	牛伏ドリームセンター事業特別会計（第2号）	可決
地域包括支援センターの人員等に関する基準を定める条例	可決	国民健康保険条例	可決	母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計（第1号）	可決
倉賀野古商家おもてなし館設置及び管理に関する条例	可決	介護保険条例	可決*	後期高齢者医療特別会計（第1号）	可決
自然環境、景観等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例	可決	介護保険法関係手数料条例	可決	簡易水道事業特別会計（第2号）	可決
地区計画区域内建築物の制限に関する条例	可決	鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律関係手数料条例	可決	農業集落排水事業特別会計（第2号）	可決
功労者表彰条例等	可決	道路占用料徴収条例	可決	駐車場事業特別会計（第2号）	可決
行政手続条例	可決	建築基準法関係手数料条例	可決	水道事業会計（第2号）	可決
一般職の職員の給与に関する条例等	可決	公園条例	可決	公共下水道事業会計（第3号）	可決
非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例	可決	請負契約の変更（新体育館建設工事）	可決	一般会計	可決*
職員退職手当に関する条例	可決	請負契約締結（新体育館外構工事）	可決	国民健康保険事業特別会計	可決*
国民健康保険税条例	可決	施行協定の変更（新体育館建設に伴う上信電鉄線路横断歩道橋建設工事）	可決	介護保険特別会計	可決*
市立学校設置条例	可決	財産の取得（小学校教師用指導書）	可決	牛伏ドリームセンター事業特別会計	可決
市立幼稚園保育料等徴収条例	可決	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議	可決	母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	可決
市立保育所設置条例	可決	財産の無償貸付	可決	後期高齢者医療特別会計	可決*
保育所費用徴収条例	可決	包括外部監査契約の締結	可決	簡易水道事業特別会計	可決
吉井デイサービスセンター設置及び管理に関する条例	可決			農業集落排水事業特別会計	可決
特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例	可決			駐車場事業特別会計	可決
指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例	可決*			土地取得事業特別会計	可決
指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例	可決			水道事業会計	可決
介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例	可決			公共下水道事業会計	可決

平成26年度補正予算

人権擁護委員候補者の推薦（4件）

議員提出 議会委員会の条例の一部改正

※は起立採決により賛成多数 ※のないものは簡易採決